

★ヒューマン情報処理研究会 (HIP)

専門委員長 和田有史 副委員長 梅村浩之・清河幸子

幹事 山田祐樹・和田充史 幹事補佐 根岸一平・田中大介

日時 10月17日(月) 13:00~16:45

18日(火) 10:00~16:20

会場 京都テルサ (<https://www.kyoto-terrsa.or.jp>) 金沢工大 根岸一平 TEL [076] 274-7898)

議題 眼球運動(調節, 瞳孔を含む), 空間知覚(奥行き知覚・運動知覚等), 及びヒューマン情報処理一般

17日午後 招待講演1 (13:00~14:00)

1. [招待講演] バーチャルリアリティ内での非日常的な体験がユーザーの臨場感に与える影響

松田勇祐 (公立諏訪東京理科大)

一般講演1 (14:15~15:30)

2. 2次元画像の奥行き感における画像以外の要因検討 ○安住 龍・金子寛彦・久方瑠美・管 浩輝 (東工大)

3. 対光反射による瞳孔径変化の波形差に着目した応答分析に関する一検討

○中山 実 (東工大)・Nowak Wioletta (ヴロツワフ理工科大)・Krecicki Tomasz (ヴロツワフ医科大)

4. 持続的注意とマイクロサッカード発生方向との関係 ○竹下真琴・小濱 剛 (近畿大)

招待講演2 (15:45~16:45)

5. [招待講演] 3次元空間における数量知覚 相田紗織 (山口大)

18日午前 一般講演2 (10:00~11:40)

1. 食べ物の画像を呈示された際の低次及び高次の味覚情報の変化 ○根岸一平・中谷桃子 (金沢工大)

2. 手続き入力とキーボード入力による記憶成績の比較 ○佐藤玲奈・門田 宏 (高知工大)

3. 幾何学的形態測定法と深層学習手法を用いた顔魅力特徴の検討 ○佐野貴紀・川畑秀明 (慶大)

4. 非空間的な聴覚手がかりは高齢者の視覚探索を促進するか?

○原田新也・寺岡 諒・黒田尚輝 (熊本大)・日高聡太 (立教大)・寺本 渉 (熊本大)

18日午後 招待講演3 (13:15~14:15)

5. [招待講演] 水晶体分光透過率の測定法と視覚・非視覚研究への応用 江藤太亮 (NCNP)

一般講演3 (14:30~16:20)

6. 姿勢にかかわらず, 落下する物体の位置は上昇する物体よりも正確に推定される: 行動と視線追従実験

○平田貴士 (名大)・平田 豊 (中部大)・川合伸幸 (名大)

7. 光学透過型ヘッドマウントディスプレイを用いた奥行き融合における仮想対象の輝度の効果

○鈴木雅洋 (聖泉大)・加倉井優也 (神奈川工大)・高田英明 (長崎大)・上平員丈 (神奈川工大)

8. 日常的なシーンのステレオ画像で発生した書き割り効果における運動視差の付加による改善効果の評価

○高橋宏輔・水科晴樹 (徳島大)・陶山史朗 (宇都宮大)・山本健詞 (徳島大)

◆日本光学会; 視覚研究グループ, 日本感性工学会; 視覚感性研究部会共催

【問合先】

HIP 研究会幹事補佐

根岸一平 (金沢工大)

E-mail: negishi@neptune.kanazawa-it.ac.jp